

ニュースレター  
**News letter vol.04**



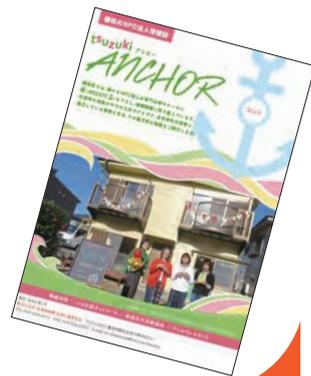
## 「地域の新しいつながり」をテーマにスタートしています

自治会町内会の新たな地域活動スタイルを目指す「都筑スタイル アクションセミナー」。地域における学生との協働やプロボノ<sup>\*</sup>との連携などの事例紹介のほか参加者同士の交流を実施。これからの様々なつながりのあり方について学びました。

※プロボノとは、社会的・公共的な目的のために、職業上の経験や専門知識を活かしたボランティア活動のこと

## 自治会町内会をはじめとした 地域とのつながりを考える交流会

都筑スタイルでは、様々なテーマで地域活動をされている方々にもご参加いただいています。アクションセミナーの開催に先立ち、NPO 法人情報誌「tsuzuki ANCHOR」の掲載団体を対象とした交流会を実施しました。



詳しくは中面をご確認下さい！



## レポート

# アクションセミナー

7月7日(日)“地域の新しいつながり”をテーマに「都筑スタイル アクションセミナー」が開催され、77名の参加がありました。前半の事例紹介では、原島さんと森さん(NPO 法人まち×学生プロジェクト plus)が、地域と学生が対等の立場で一緒に実行することの大切さを、北詰さん(認定 NPO 法人サービスグラント)とプロボノワーカーの米倉さんは、自治会活動の一部、例えばチラシ作成等でプロボノを活用する

例を発表していただきました。トークセッションでは、「外の力を借りてやりたいことに注力する」「新しい住民を積極的に迎える」「何をを目指すかの共有が大切」など、つながりの意義や心構えについて深堀りしました。今年度もシェアリーカフェさん(NPO 法人I Love つづき)のコーヒーで小休憩をした後、後半は自治会町内会の方と地域活動をしている方が一緒に、身近なつながりの事例を話し合いまし

た。最後は「地域の中で新たなつながりをつくるために、大切と感じた考え方や行動」を各自がグループ内で発表。「コミュニティカフェを作りたい!」や「垣根を越えて一緒に行動する!!」など、やりたいことやありたい姿がエネルギーギッシュに語られました。閉会後も会場に残り、参加者同士で交流を深める人の姿が見られ、希望にあふれる出会いの場となりました。

## アクションセミナーに参加された方の感想やコメント

- つながりを実践する方法を知ることができた。
- 他の団体の方々と課題や解決案を共有できた。
- 様々な立場の方から異なる視点での話を伺えた。
- 自治会町内会の中だけでない、多様なつながり方がありと改めて認識できた。



# NPO交流会

6月1日(土)「tsuzuki ANCHOR NPO交流会」が行われ、都筑区を中心に福祉、子育て、まちづくり、文化芸術などの分野で活動しているNPO法人13団体15人が集まりました。

コーディネーターは奥村さん(株式会社GENプランニング)です。

オープニングの自己紹介では団体の目的や活動の内容が熱く語られ、思いの強さが伝わってきました。つづく事例紹介では、佐藤さん(NPO法人こども応援ネットワーク)と野々垣さん(クラブハウスすてっぷなな)が発表。地域とつながったきっかけと活動が広がっていった取組の紹介もあり、「世代や立場を超えたつながり」や「一緒に活動するこ

との大切さ」が伝えられました。

後半は「自治会町内会や企業、人と出会い、つながって良かったと思うこと」や「目指したい地域コミュニティとNPOの未来像」をテーマにグループワークを行いました。

人や団体と出会うこと、つながることが活動の幅をひろげ、さらには街づくりへと発展することなどを共有しました。



# アドバイザー派遣

自治会町内会が抱えている課題の解決に向けアドバイザー(専門家)を派遣するプログラムが始まりました。今年度は3地区から早々に申込があり、その内容は「多くの人に参加してほしい」「活気ある定例会にしたい」「回覧板を電子化したい」「町内会活動のDX化を進めたい」などです。自治会町内会の様々なニーズに合わせたアドバイザーを選定し、活

動の魅力アップや効率化につながるサポートを行ってまいります。またアドバイザー派遣を利用して「実際にやってみよう」と思ったイベントや事業の実現に向けて支援金を活用できるオプションメニューもあります。

申込方法や詳細は都筑区ホームページをご覧ください。

\*アドバイザー派遣は先着4地区限定のため定数に達している場合があります。

お申し込みなど都筑スタイルの詳細はこちらへ

都筑スタイル

検索



# 自治会町内会魅力UP 集合コンサルティング

自治会町内会活動の魅力アップや地域が抱える共通の課題をテーマに、具体的な事例紹介や参加者同士の学び合いを通して、課題解決のヒントを得る集合コンサルティング(3回連続講座)が10月からスタートします。昨年の「防災編」に続き、今回のテーマは「新たな担い手の確保」。

講座では、デジタル活用による活動の効率化や、分かりやすく伝わる運営マニュアルの作成など、若い世代や現役世代が参加しやすい、参加したくなる自治会活動のヒントなどをお伝えします。豊富な事例をもとに実践できる内容です。

令和6年度  
都筑スタイル  
まちの未来を創る自治会運営術

### 自治会町内会魅力UP集合コンサルティング 『すぐ使える!新たな担い手を取り込む自治会運営術』

【3回連続講座/無料】

地域の課題を解決する自治会町内会が、一緒に学び合い、課題解決にチャレンジしていくための講座です。今回は、若い世代や子育て世代の「若い担い手」を中心にご参加しやすい、参加してみたい自治会活動や課題のヒントを、豊富な事例をお伝えします。

**先着順**

- 第1回** 10/12(土) 10:00～12:30 都筑区民活動センター  
持続可能な自治会町内会の実現に向けて  
若い世代が参加しやすい活動・運営に向けた事例紹介、自治会の組み込みの分析やグループワークなどから、今できることを学びます。
- 第2回** 11/9(土) 10:00～12:00 都筑区民活動センター  
デジタル活用で自治会活動の効率化を図ろう  
「限られた作業を効率化したい」「若い世代にも参加してほしい」といった課題を解決するためのデジタル活用方法を学びます。自治会での課題共有や保護の負担軽減に役立つ効果的な活用術も分かりやすくお伝えします。
- 第3回** 12/14(土) 10:00～12:00 都筑区民活動センター  
誰もが参加しやすい自治会町内会を目指そう  
アンケートから若い世代を巻き込んだ活動事例で学ぶ実務ノウハウ、むらむらで伝わる運営マニュアル作成のコツなどをお伝えします。

対 象 都筑区内の自治会町内会や活動している方(約20名程度)  
※参加費は、3回すべてお集まりいただいた方のみとなります。  
※当日は、お昼食は各自でご用意ください(お弁当も可)。

講 師 株式会社KITABA、代表取締役 渡部 宏 氏  
コミュニティデザイン室長 坂田 沙織 氏ほか

申込期間 令和6年10月1日(火) 17時  
申込方法や詳細については、都筑区ホームページをご覧ください。

都筑区民活動センター 都筑区民活動センター 1階 045-948-2237  
〒227-8501 横浜市都筑区都筑1-1-1

## プログラムバンク(まちの先生)活用例

都筑区民活動センターのプログラムバンクでは「まちの先生」の特技や経験を生かしたイベントや講座などのプログラムを紹介して自治会町内会をはじめとした地域のつながりづくりを応援しています。

### 子ども会

バルーンアートのショーを見た後はみんなで一緒にバルーンを作って、楽しい思い出づくりができます。



### 自治会町内会

おいしいコーヒーを淹れるコツやオリジナルブレンド作りまで! コーヒーを通じた多世代交流の企画としたいかがですか?



### 敬老会

マジックや腹話術、歌とダンス、しっかりと聞き惚れる音楽鑑賞、一緒に歌えるコーラスなど、たくさんの元気をお届けできます。



詳しくはプログラムバンクのホームページをご覧ください。

マスコットキャラクター  
モモちゃん



ご相談は区役所1階 都筑区民活動センターへ  
電話：045-948-2237